

2014年

8月

中国四国農政局
高松地域センター

News Letter

まんのう町 帆山地区のひまわり

農地の貸し手と借り手を結ぶ架け橋 香川県農地機構



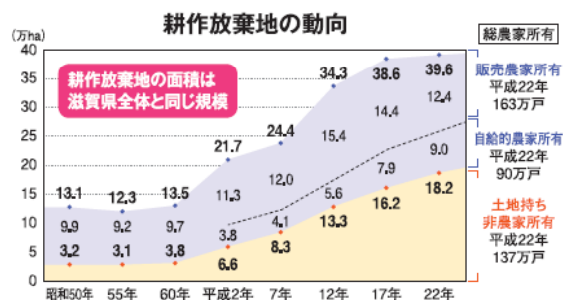
農業者の高齢化や耕作放棄地の拡大が進む中で、地域農業を支える担い手への農地利用の集積・集約化を図ることが課題となっています。農林水産省では、信頼できる「農地の中間的受け皿」を各都道府県に整備することにしました。香川県においても、「香川県農地機構」が本年4月から業務を開始し、エリア毎に県内で15名の農地集積専門員を配置し、農地の出し手や受け手を繋ぐ架け橋としての役割を担っています。

具体的には、高齢により農業が継続できない方や相続で農地を持っていても維持管理できない方等からの申請があれば、現地を確認のうえ農地機構が借り受けて適正に管理します

一方、受け手となる集落営農組織などの借受希望者の募集を行い、市町をはじめ農業委員会、JA、普及センター等と連携しながら出し手とのマッチングを実施しています。

業務開始から4ヶ月経過し、受け手となる借受希望者の希望内容の把握はできていますが、農地の出し手希望者が少ない現状にあります。

香川県農地機構としても農地集積専門員を中心に、戸別訪問をはじめパンフレットを作成するなど、さらなる普及啓発を行うとともに受け手に見合った農地探しや農地の貸し付け者の掘り起こしを実施しています。また、「人・農地プラン」の話し合いのなかで、地域でまとまって香川県農地機構に農地を貸し付け、地域内の農地利用の再編成を進めることで、地域に対



- 耕作放棄地面積は、高齢者のリタイアなどに伴い、急激に拡大しています。
- 特に、土地持ち非農家の所有する農地の耕作放棄地が増進しており、全体の半分となっています。

資料:農林水産省統計部「農林業センサス」より作成

する支援(地域集積協力金)の対象となるケースもありますので、ぜひ香川県農地機構へご相談ください。これからの農業を地域の皆さんと考えるとともに、農地の有効活用・効率化に向け、本事業へのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ先
香川県農地機構 高松市松島町1丁目17番28号
電話 087-831-3211
<http://homepage2.nifty.com/kagawa-nk/>

「海の幸ふれあい市場」を見学したよ！

～夏休み！親子見学会～



初めて触る魚に大興奮

高松地域センターは、平成26年8月1日、消費者が流通業者や生産者との交流を通じて信頼関係を深める「食と農をつなぐ情報交流プロジェクト」の一環として、坂出市「海の幸ふれあい市場」において、親子で「魚市場見学とちょっと得する食べ物の話」を開催しました。

参加した親子は、16家族45人。子供たちは、冷蔵庫と冷凍庫内の見学や、「タッチプール」の中のアカエイやタコ等の活魚を直接手で触って大興奮。カレイとヒラメの違いを教えてもらうなど、興味津々といった様子でした。

また、別の水槽では、4キロのハマチを網ですくう体験。

重くてなかなかすくえず、四苦八苦する姿もありました。さらに、市場の活気を体験できる「模擬競り」に挑戦。競り人の掛け声に合わせて、タコ、アジ、ベラ等を次々と格安で競り落とし、その後、「表示体験」として、陳列されている魚に名称と原産地を記入した食品表示ラベルを作成しました。

日頃、体験したことのない模擬競り、表示体験。そして、なかなか触れる機会のない活魚との触れ合いなど、主催者と参加者ともに笑顔溢れる見学会となりました。



模擬競りの様子

県内最大級の農産物直売所 今秋オープン！

JA香川県は、丸亀市飯山町に生産者と消費者の新たな交流拠点として、県内最大級のファーマーズマーケット「讚さん広場」を建設中で、10月下旬のオープンに向け、着々と準備が進んでいます。このファーマーズマーケットは、開設にあたって「地産地消」、「営農指導」、「農産加工」、「安全対策」、「食育活動」の5つのテーマを通じて、生産者・消費者へのメリット向上と相乗効果を期待しています。



店舗の完成イメージ

このファーマーズマーケットは、県内全域のおよそ500名の農産物等の出荷会員が精魂込めて作られた季節の野菜・くだもの・花の販売とともに、精肉や店内加工の惣菜、贈答品の発送、地場農産物を使ったジェラートが味わえるイトインコーナーなど新たな魅力が一杯です。

田園風景の中で、ひときわ目立つモダンで斬新な建築デザインと県産農産物の豊富な品揃えで、人とモノの流通と情報発信、地域の活性化に一役買いそうです。



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

農林業経営体調査（平成26年12月中旬～平成27年2月末）
農山村地域調査（平成27年4～6月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

農林業センサス

食べて
応援しよう！

被災地を応援

編集：中国四国農政局 高松地域センター

〒760-0018 高松市天神前 3-5

TEL (087)831-8153(内線326) FAX(087)831-8156 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>